

## 幹部会議議事概要

### 【幹部会議】

1 日 時：令和6年5月7日（火）09時30分～09時58分

2 場 所：知事室

3 出席者：7名

玉城知事、照屋副知事、池田副知事、島袋政策調整監、  
知事公室長、総務部長、企画部長

4 内 容：

(1) 三役等日程について

（今週の主な日程）

8日 令和6年春の叙勲伝達式（玉城知事）

9日 水産海洋技術センター漁業調査船「凶南丸」の披露式典（照屋副知事）

10日 表敬 ラスベガス県人会 会長（池田副知事）

〃 表敬 駐ドミニカ共和国日本国大使（池田副知事）

〃 沖縄空手世界大会実行委員会総会（池田副知事）

12日 令和6年度沖縄県看護の日・看護週間記念式典及び看護週間 PR バス出発式  
（玉城知事）

〃 第120回春の全島闘牛大会（池田副知事）

(2) 報告事項

ア 戦後80年関連事業について（知事公室）

(3) その他

県政情報に係る発表事項等について（知事公室）

5 知事等発言

なし

以 上

## 報告事項等

所管部局：知事公室 平和・地域外交推進課

件名	戦後 80 年関連事業について
内容	<p><b>【経緯・現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 来年は、沖縄戦終結後 80 年の節目を迎えることから、沖縄戦の実相と教訓を次世代に継承するため、全庁をあげて組んでいく必要がある。</li><li>○ 近年、若い世代を中心に、平和に対する意識が薄れつつあり、「平和について考える機会」の低下が顕著となっている現状がある。</li></ul> <p><b>【課題】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 関連事業の実施について、慰霊の日（6月23日）及び終戦記念日（8月15日）を考慮すると、6月から8月にかけて実施することが効果的であるが、令和7年度の開始では、同期間の開催に間に合わないことが懸念される。</li><li>2 戦後 80 年の関連事業については、各部局において検討していかねばならないが、現状、必ずしも十分とはいえず、関連事業の提案をより一層強化する必要がある。</li><li>3 沖縄戦終結から 79 年が経過し体験者が減少する中、悲惨な沖縄戦の実相と教訓の継承、平和について考える機会の創出に向け、次世代を担う若者に訴求できる関連事業の実施が求められている。</li></ol> <p><b>【対応等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 今年度から準備ができるよう、必要に応じて、債務負担行為の設定など、予算面において総務部と調整を行い、次年度前半に集中する関連事業の実施に備える。</li><li>2 戦後 80 年関連事業については、平和・地域外交推進課が中心となり、各部局に関連事業の提案を依頼し、とりまとめを行う。</li><li>3 “次世代への継承”が極めて重要であることから、「若い世代に訴求できるイベント等を通して、平和について考える機会の提供」をコンセプトに関連事業を実施する。</li></ol>